

# 那賀川河道内の樹木伐採について

那賀川では、もともと玉石や砂利の河原だったところに、20～30年前から、樹木が繁茂してきています。

河川内の樹木は、生物などの生息空間となるなど自然環境の重要な要素となっている反面、洪水の流れを阻害するなどの良くない面を有しています。

こうしたことから、那賀川では、数年前より洪水の流れを阻害するなどの箇所について、伐採を行ってきました。

一方、先の「那賀川流域フォーラム2030」に盛り込まれた、河道内の樹木についての提言（「河道内の樹木については、自然との調和も考慮に入れながら対策を実施することを求めます。」）も踏まえ、河川工学及び動植物に関する学識者等の助言を得ながら、伐採するものとしています。

なお、伐採後の追跡調査も実施していく予定です。

## 記

1. 伐採時期 平成17年2月下旬～ 3月下旬

2. 伐採場所 [図 - 1 参照](#)

3. 伐採方法

- ・伐木は除根せず、地上高付近のところで伐採します。
- ・刈り取りした樹木は切断し、下記の場所に「薪」として存置しますので、ご自由に持ち帰ってまいります。

阿南市下大野町(那賀川右岸)の堤防上

阿南市楠根町(那賀川左岸)楠根桜つづみ公園

4. その他

- ・那賀川での樹木繁茂状況 [図 - 2 参照](#)

平成17年 2月23日(水)  
国土交通省四国地方整備局  
那賀川河川事務所

## 問合せ先

国土交通省 四国地方整備局
那賀川河川事務所
電話(0884)22-6461
副所長 横山 嘉夫 内線(204)
管理課長 林 良範 内線(331)

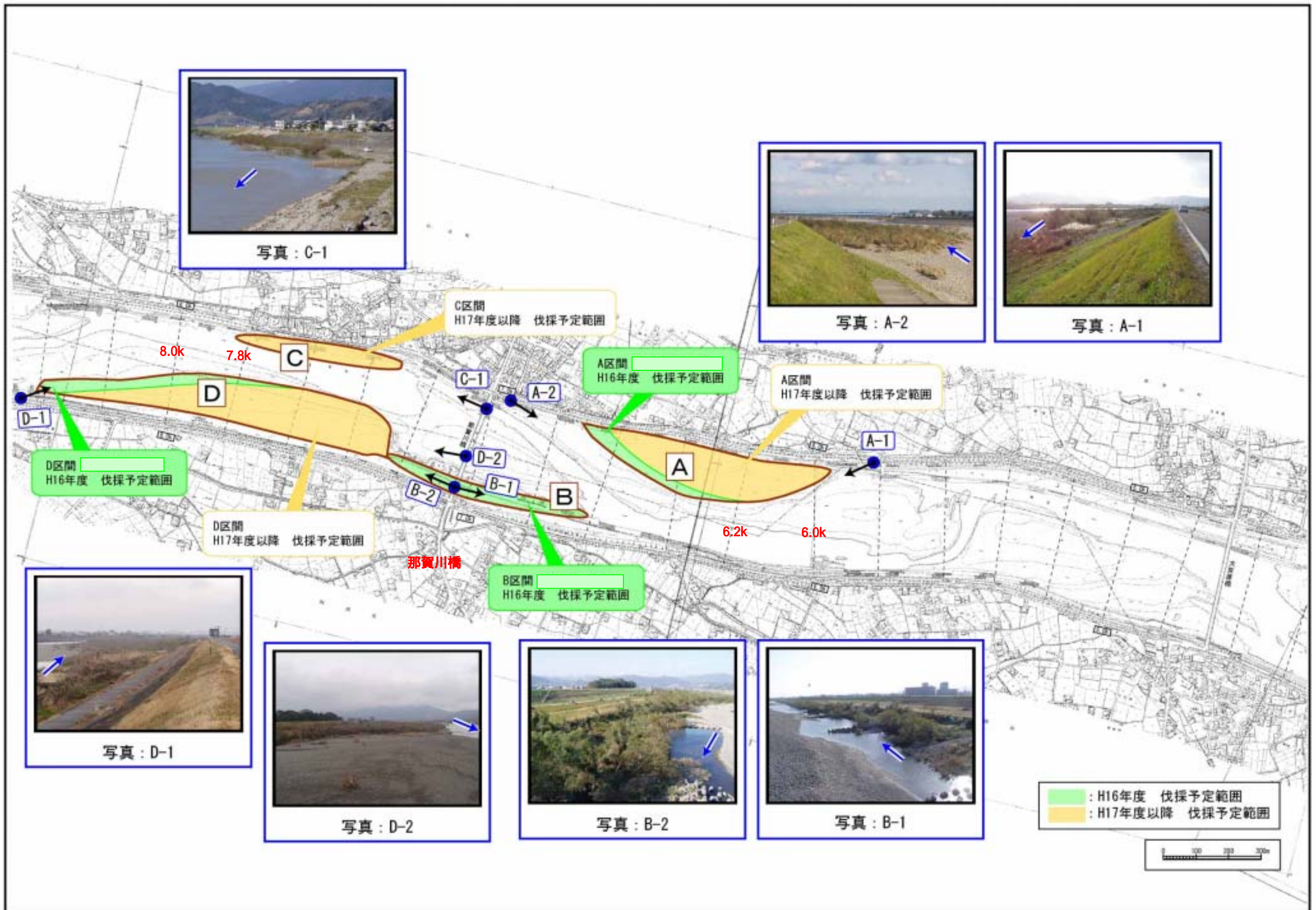


図 1 樹木伐採予定箇所（その1）

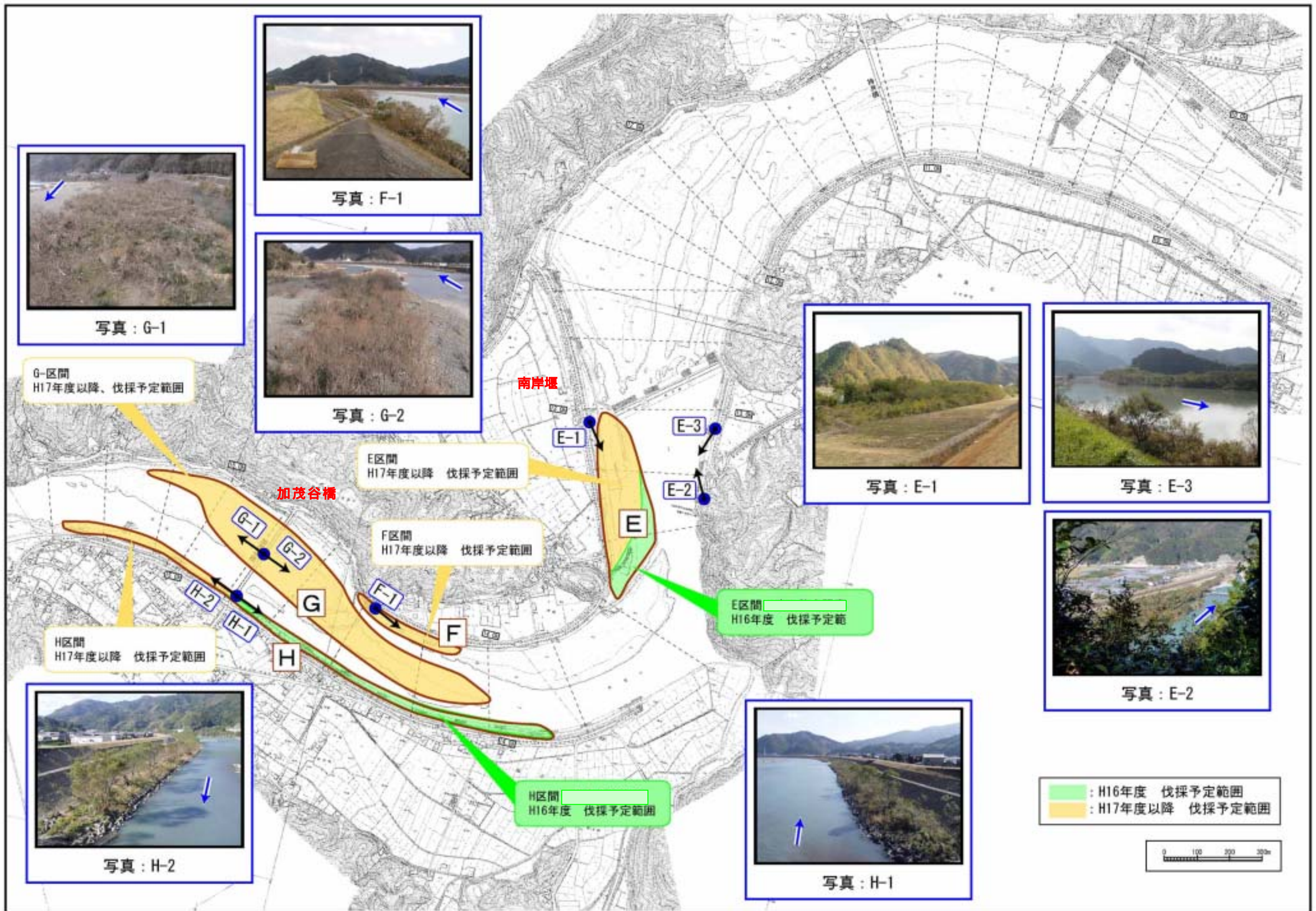


図 1 樹木伐採予定箇所 (その2)

# 那賀川河道内樹木の変化

(写真は那賀川橋付近)

1976年(昭和51年)



2002年(平成14年)

